

一、本会議の審議概要

○平成四年八月七日 金曜日

事務総長は、国会法第七条の規定により、議長及び副議長が選挙されるまで、議長の職務を行うことを宣告した。

開会 午前十時二分

日程第一 議長の選挙

右の選挙は、無名投票の結果（投票総数二四六、過半数一二四）、原文兵衛君が二三六票をもって当選した。

日程第二 副議長の選挙

右の選挙は、無名投票の結果（投票総数二四六、過半数一二四）、赤桐操君が二四六票をもって当選した。

事務総長は、議長原文兵衛君を議院に紹介した。

議長原文兵衛君は、就任の挨拶をした。

事務総長は、副議長赤桐操君を議院に紹介した。

副議長赤桐操君は、就任の挨拶をした。

鈴木省吾君は、議長及び副議長に対し祝辞を述べた。

日程第三 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

日程第四 常任委員の選任

議長は、本院規則第三十条の規定により各常任委員を指名した。

備

考

日程第 五 常任委員長の選挙

右の選挙は、動議により、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	守住	有信君
地方行政委員長	佐藤	三吾君
法務委員長	片上	公人君
外務委員長	野沢	太三君
大蔵委員長	野末	陳平君
文教委員長	松浦	功君
厚生委員長	細谷	昭雄君
農林水産委員長	吉川	芳男君
商工委員長	斎藤	文夫君
運輸委員長	高桑	栄松君
通信委員長	野別	隆俊君
労働委員長	田辺	哲夫君
建設委員長	梶原	敬義君
予算委員長	遠藤	要君
決算委員長	大淵	絹子君
議院運営委員長	井上	孝君
懲罰委員長	矢田部	理君

特別委員会設置の件

右の件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員二十名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員二十五名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員二十名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、土地問題及び国土利用に関する対策樹立に資するため委員三十名から成る土地問題等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査を行うため委員十名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

調査会設置の件

右の件は、議長発議により、国際問題に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員二十五名から成る国際問題に関する調査会、国民生活に関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員二十五名から成る国民生活に関する調査会、産業・資源エネルギーに関し長期的かつ総合的な調査を行うため委員二十五名から成る産業・資源エネルギーに関する調査会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、調査会委員を指名した。

日程第 六 政治倫理審査会委員の選任

議長は、参議院政治倫理審査会規程第七条及び第九条の規定により政治倫理審査会委員及び政治倫理審査会に出席する議員を指名した。

休憩 午前十時五十四分

再開 午後一時一分

日程第 七 会期の件

右の件は、全会一致をもって五日間とすることに決した。

散会 午後一時二分

○平成四年八月十日 月曜日

開会 午後一時六分

永年在職議員表彰の件

右の件は、議長発議により、国会議員として在職二十四年に達した前議員長田裕二君、小笠原貞子君、田渕哲也君、三木忠雄君、峯山昭範君を院議をもって表彰することに決した。

日程第 一 裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件
右の件は、裁判官弾劾裁判所裁判員安永英雄君、橋本敦君、同予備員笹野貞子君、裁判官訴追委員糸久八重子君、同予備員清水澄子君、池田治君の辞任を許可することに決した。

日程第 二 裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

右の選挙は、動議により、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁

八・七 衆議院会期議決

(五日間)

八・一〇 開会式

判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室會議予備議員、皇室經濟會議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名した。

裁判官弾劾裁判所裁判員

坂野 重信君

林田 悠紀夫君

穂山 篤君

一井 淳治君

吉田 之久君

同予備員

関根 則之君 (第一順位)

浜四津 敏子君 (第二順位)

勝木 健司君 (第三順位)

橋本 敦君 (第四順位)

裁判官訴追委員

石井 一二君

板垣 正君

岡野 裕君

田沢 智治君

角田 義一君

山口 哲夫君

猪熊 重二君

池田 治君

同予備員

星野 朋市君 (第一順位)

大脇 雅子君 (第二順位)

荒木 清寛君 (第三順位)

有働 正治君 (第四順位)

磯村 修君 (第五順位)

皇室會議予備議員

斎藤 十朗君 (第一順位)

森 暢子君 (第二順位)

皇室經濟會議予備議員

平井 卓志君 (第一順位)

檢察官適格審査会委員

下稻葉 耕吉君

種田 誠君

同予備委員

聽濤 弘君 (下稻葉耕吉君の予備委員)

古川 太三郎君 (種田 誠君の予備委員)

国土審議会委員

大河原太一郎君

山本 富雄君

瀬谷 英行君

村沢 牧君

常松 克安君

山田 勇君

国土開発幹線自動車道建設審議会委員

藤井 孝男君

前田 勲男君

久保 亘君

菅野 久光君

北海道開発審議会委員

高木 正明君

日本ユネスコ国内委員会委員

石井 道子君

西山 登紀子君

国家公務員等の任命に関する件

右の件は、科学技術会議議員に関本忠弘君、宇宙開発委員会委員に内田勇夫君、公正取引委員会委員長に小粥正巳君を任命することに同意することに決し、国家公安委員会委

員に石井成一君、社会保険審査会委員長に木暮保成君、同委員に古賀章介君、佐々木喜之君、労働保険審査会委員に山田正美君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

右の件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

内閣委員会

一、国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

一、国の防衛に関する調査

地方行政委員会

一、地方行政の改革に関する調査

法務委員会

一、検察及び裁判の運営等に関する調査

外務委員会

一、国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

一、租税及び金融等に関する調査

文教委員会

一、教育、文化及び学術に関する調査

厚生委員会

一、社会保障制度等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産政策に関する調査

商工委員会

一、産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

一、運輸事情等に関する調査

通信委員会

一、郵政事業及び電気通信事業の運営並びに電波に関する調査

労働委員会

一、労働問題に関する調査

建設委員会

一、建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

一、平成二年度一般会計歳入歳出決算、平成二年度特別会計歳入歳出決算、平成二年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二年度政府関係機関決算書

一、平成二年度国有財産増減及び現在額総計算書

一、平成二年度国有財産無償貸付状況総計算書

一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査
議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件
科学技術特別委員会

一、科学技術振興対策樹立に関する調査
環境特別委員会

一、公害及び環境保全対策樹立に関する調査
災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査
選挙制度に関する特別委員会

一、選挙制度に関する調査
沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査
土地問題等に関する特別委員会

一、土地問題及び国土利用に関する対策樹立に関する調査
国会等の移転に関する特別委員会

一、国会等の移転に関する調査
国際問題に関する調査会

一、国際問題に関する調査
国民生活に関する調査会

一、国民生活に関する調査

産業・資源エネルギーに関する調査会

一、産業・資源エネルギーに関する調査

散会 午後一時十三分

二、議案の審議経過

1 議案件数表

決議案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	
	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	決 議 案	
一	三	七	二		一三		一		九		提出
											成立
	三										継続
一											未了
		七	二		一三		一		九		継続
											未了
											備考

2 議 案 件 名 一 覧

(件名の上の数字は提出番号、件名の下の《修》
は本院修正を示す。)

○内閣提出法律案（九件）（いずれも衆議院において前国会から
継続）

●衆議院継続（九件）

一一八回 一八 防衛庁設置法及び自衛隊法の一部を改正する
法律案

一二〇回 八六 留置施設法案

一二〇回 八七 刑事施設法案

一二〇回 八八 刑事施設法施行法案

一二〇回 八九 海上保安庁の留置施設に関する法律案

一二三回 六一 自衛隊法の一部を改正する法律案

一二三回 八〇 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する
法律の一部を改正する法律案

一二三回 八三 特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する
法律案

一二三回 八四 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を
改正する法律案

○本院議員提出法律案（一件）（衆議院において前国会から継
続）

●衆議院継続（一件）

一一八回 四 原子爆弾被爆者等援護法案《修》

○衆議院議員提出法律案（一二三件）（いずれも衆議院において前
国会から継続）

●衆議院継続（一二三件）

一一八回 九 学校教育法等の一部を改正する法律案

一一八回 一〇 公立幼稚園の学級編制及び教職員定数の標準
に関する法律案

一一八回 一一 公立の障害児教育諸学校の学級編制及び教職
員定数の標準等に関する法律案

一一八回 一二 空き缶、空き瓶等の回収に関する法律案

一二〇回 三 住宅基本法案

一二〇回 一一 総合保養地域整備法の一部を改正する法律案

承認を求めるの件

○予備費等承諾を求めるの件（七件）（いずれも衆議院において前国会から継続）

●衆議院継続（七件）

○平成二年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第百二十三回国会提出）

○平成二年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第百二十三回国会提出）

○平成二年度特別会計予算総則第十一条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（第百二十三回国会提出）

○平成二年度特別会計予算総則第十二条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第百二十三回国会提出）

○平成三年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第百二十三回国会提出）

○平成三年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第百二十三回国会提出）

- 一二〇回 一三 消費者保護基本法の一部を改正する法律案
- 一二〇回 一四 沖縄県における駐留軍用地等の返還及び駐留軍用地跡地等の利用の促進に関する特別措置法案
- 一二〇回 一五 国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案
- 一二二回 二 廃棄物利用発電の促進に関する法律案
- 一二三回 二 短時間労働者の通常の労働者との均等待遇及び適正な就業条件の確保に関する法律案
- 一二三回 七 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案
- 一二三回 一一 製造物の欠陥による損害の賠償に関する法律案

○条約（二件）（いずれも衆議院において前国会から継続）

●衆議院継続（二件）

一二三回 九 児童の権利に関する条約の締結について承認を求めるの件

一二三回 一一 有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約の締結について

○平成三年度特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額総
調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第二百二十
三回国会提出）

◎決算その他（三件）

●継続（三件）

○平成二年度一般会計歳入歳出決算、平成二年度特別会計歳
入歳出決算、平成二年度国税収納金整理資金受払計算書、
平成二年度政府関係機関決算書（第二百二十三回国会提出）

○平成二年度国有財産増減及び現在額総計算書（第二百二十三
回国会提出）

○平成二年度国有財産無償貸付状況総計算書（第二百二十三回
国会提出）

◎決議案（一件）

●未了（一件）

一 北方領土問題の解決促進に関する決議案

3 本 会 議 決 議

1	番 号
北方領土問題の解決促進に関する決議案	件 名
足立良平君 外 一 名	提 出 者
四、 八、 七	提 出 月 日
未 了	委員会付託
	委員会議決
	本会議決
	備 考

(付) I 参議院役員一覧

役 員		召 集 日	会 期 中 選 任
議 長		原 文兵衛君	
副 議 長		赤 桐 操君	
常 任 委 員 長	内 閣	守 住 有 信君	
	地 方 行 政	佐 藤 三 吾君	
	法 務	片 上 公 人君	
	外 務	野 沢 太 三君	
	大 蔵	野 末 陳 平君	
	文 教	松 浦 功君	
	厚 生	細 谷 昭 雄君	
	農 林 水 産	吉 川 芳 男君	
	商 工	斎 藤 文 夫君	
	運 輸	高 桑 栄 松君	
	通 信	野 別 隆 俊君	
	労 働	田 辺 哲 夫君	
	建 設	梶 原 敬 義君	
	予 算	遠 藤 要君	
	決 算	大 淵 絹 子君	
	議 院 運 営	井 上 孝君	
	懲 罰	矢田部 理君	
	特 別	刈 田 貞 子君	
	環 境	松 前 達 郎君	
委 員 長	災 害 対 策	稲 村 稔 夫君	
	選 挙 制 度	鎌 田 要 人君	
	沖 縄 ・ 北 方	大 浜 方 栄君	
	土 地 問 題	青 木 薪 次君	
	国 会 移 転	井 上 孝君	
	国 際 問 題	佐々木 満君	
	国 民 生 活	鈴 木 省 吾君	
調 査 会 長	産 業 ・ 資 源	浜 本 万 三君	
	事 務 総 長	戸 張 正 雄君	

(付) II 参議院会派別所属議員数表

(会期終了日 平4・8・11現在)

会 派	議員数	①平7・7・22任期満了			②平10・7・25任期満了		
		比例	選挙	計	比例	選挙	計
自由民主党	106 (6)	16 (2)	22 (1)	38 (3)	19 (1)	49 (2)	68 (3)
日本社会党・護憲共同	73 (18)	19 (6)	31 (7)	50 (13)	10 (2)	13 (3)	23 (5)
公明党・国民会議	24 (5)	6 (2)	4	10 (2)	8 (2)	6 (1)	14 (3)
民社党・スポーツ・国民連合	12	3	3	6	4	2	6
日本共産党	11 (4)	4 (2)	1 (1)	5 (3)	4	2 (1)	6 (1)
連合参議院	11 (2)	0	11 (2)	11 (2)	0	0	0
二院クラブ	5	1	1	2	1	2	3
日本新党	4 (1)	0	0	0	4 (1)	0	4 (1)
各派に属しない議員	6 (1)	1	3 (1)	4 (1)	0	2	2
欠 員	0	0	0	0	0	0	0
合 計	252 (37)	50 (12)	76 (12)	126 (24)	50 (6)	76 (7)	126 (13)

※ () 内は女性議員数